



ぐみ ひばり組だより

がつごう
5月号



ご入園・ご進級
おめでとうございます！
ひばり組担任になりました
高橋花琳(たかはし かりん)です！
1年間よろしくお願ひします！



新年度が始まり、あっという間に1ヶ月が経ちましたね。新入園児が3名入り、15名でスタートしたひばり組さん。4月当初は新しい環境・生活に不安な様子もありましたが、子どもたちも少しずつ慣れお友達との関りも増えてきました！
戸外遊びが大好きなひばり組さんは、虫探しや咲いているお花・植物などに興味を持つ子が多く、図鑑を持ち歩きながらお友達と様々な発見を楽しんでいますよ♪

保育目標

- ・保育者や友達とたくさん関り、楽しい時間を過ごしながら信頼関係を深めていく。
- ・園生活に慣れ、自分で出来る事に喜びをもって身の回りのことを進んでしようとする。

おねがい・おしらせ

- ・日差しが暖かい白が続く、白によっては暑いと感じる日も増えてきましたね。子どもたちは戸外遊びが大好きで体をたくさん動かすので汗をかく子もたくさんいます。着替えの補給を多めに用意していただくと共に、気温差もあるので薄手の長袖・半袖どちらも用意いただきますようお願いいたします。
- ・ひばり組になった子どもたちは身の回りのことがほとんど自分で出来るようになってきました！ですが着替え中にお友達の洋服が混ざってしまったり、移動中に靴下を落としてしまうこともあります。中には、お名前が消えかかっている物もありませんのでもう一度園での持ち物をご確認していただきお名前が無いもの・消えかかっている物には再度、記名をお願いします！
- ・上記にも書きましたが、暑い白が続いていますので園ではこまめに水分補給するよう子どもたちに声をかけています。お散歩に行く日もあるので毎日水筒のご準備をお願いします。

こころ おお せいちょう こ 心が大きく成長する子どもたち

4歳になると、脳の発達に伴って認知能力が大幅に向上します。時間や空間を認識する、自分と他の人と区別がつく、他者の気持ちを理解する、といった部分にあらわれます。しかしながら、これらの認識はある日突然、完璧なものになるわけではなく、その変化の中で不安や戸惑いを感じながら子どもたちは成長をしています。この成長過程では急にかんしゃくを起こしたり、泣いてしまう・反抗したと思ったら急に甘えるようになるなど、脳の成長は心に大きな葛藤をもたらしており、その現象を「4歳の壁」と呼ばれることもあります。

子どもの成長は嬉しいですが、好ましくない言葉を使っていたり、要求が通らないと泣き出す・暴れてしまうなど様々な行動が見られることもあると思います。また、「もっとこうしたい」と願望や理想を持つようになりますが、「やりたいけどうまくいかない」と現実とのギャップにイライラしてしまい、その苛立ちをうまく表現できず、反抗期特有の行動にあらわれることもあります。園では、かんしゃくを起こしてしまったり、泣き出してしまった子にはまず、落ち着くまで寄り添い話せる状態になってから何が嫌だったのか・何かに困っていたのか理由を聞き、解決できるように関わっています。ご家庭でもお子様の対応に難しさを感じることもあるかと思いますが、そんな時には一度深呼吸を試みてください。これも【成長の証】と考えてみると少し気持ちに余裕が出来る、なぜ泣いているのか・何に怒っているのかなど見えてくることもあります。もし困っていたり相談したいことなどがありましたらいつでも声をかけてくださいね。一緒に乗り越えていきましょう！

